



新たな最新式の技術によるネットワーク制御スイッチの紹介

製品特徴

- ・ DPI (パケット上位層の検査機能)
- ・ 流量基準の動的なロード・バランス
- ・ GPS、PTPおよびNTPを用いた先進のTTS (正確なタイムスタンプ)
- ・ スナップショット・パケット補足
- ・ 高機能の表示ツールによる秒単位でのネットワーク解析およびリアルタイム用のProPush統計
- ・ アグリゲーション、リジェネレーション、スイッチングおよび2層から4層におけるフィルタ設定
- ・ 帯域内局地バーストの検出
- ・ マイクロ秒の精度での遅延測定
- ・ 拡張的なスタック・オプション
- ・ ポート基準のACL管理
- ・ 付加価値のあるProPort機能を提供する8個のポート
- ・ 使い易いWeb GUI
- ・ 2U筐体で24個の10G SFP+/1G SFPポート

利点

- ・ フィルターとロード・バランスにより余分なツールを削減します
- ・ ネットワークの視認性とセキュリティ管理を改善します
- ・ 現存する監視ツール機器の投資価値を最大化します
- ・ ネットワークの遅延とパフォーマンスを最適化します
- ・ 物理的な線上で全てのパケットの全てのビットを検査します
- ・ ネットワーク問題の障害対応を速めます
- ・ 主な監視ツールおよびシステムとの互換性を取得します
- ・ 法令遵守要求に一致します、あるいはそれを超えます

より強力、省エネ、最大パフォーマンスおよび最小遅延の24 x 10G 監視アクセス 24/7

10G環境の急速な普及における顧客のニーズの高まりに応えるために、NetOpticsはDirector xStream Pro ネットワーク制御スイッチを提供します。Director xStream Proはリンク数、速度および高度で複雑な10Gの配置を増やすことにむけられた高機能な装置です。経験的に今日のネットワーク運用は、さらなる詳細な情報、サービスの品質保証および請求情報を追跡することに対してそれらを監視するために必要な運用を過重に要求しています。このような基幹業務の活動は監視ツールへの圧力となり、ツールの使用およびアクセス点に対して向けられた競合が起こりそれは余分なことになります。Director xStream Proの高機能性は、マルチ・プロトコル・ネットワークの通信量が急上昇している分野、セキュリティの脅威が蔓延している分野、および法令順守既定を厳しくする分野等々に向いています。Director xStream Proは、複数の監視ツールのために、ネットワークTAPおよびスパン・ポートからの監視する通信を、アグリゲート、リジェネレート、切り替え、フィルター、および動的にロード・バランスします。本装置は、Director Proの先進的な機能とDirector xStreamの高速性およびポート数を統合することにより、著しく改善されたパフォーマンスおよび能力を提供します。Director xStream Proは、動的なロード・バランス、DPI、解析で精度を同期させるためのTTS、および正確なビット・レベル情報を参照することを可能にするパケット補足を実行します。



追加されたProPortの優位性

Director xStream Proは16個の標準的なポートに加えて洗練された8個のポートを組み入れています。ProPortはTTS、動的なロード・バランス、DPI、およびその他の高機能を提供する非ブロック化スイッチ機構を共有しています。

Director xStream Proは顧客のインフラの価値を増大させてアクセスの監視先を拡大するような革新的で多様な機能を提供します。この無類の柔軟性は顧客の投資を最適化します。それは主筐体に、選択したインターフェースを基にポート構成を組み立てる10G SFP+と1G SFPのトランシーバー・モジュールを配置することで実現します。



TapFlowフィルター処理力

Director xStream Proは、TapFlow技術を用いて、より多くの通信、リンク、およびプロトコルを可能にします。TapFlow技術はパケットをフィルターしてそれぞれの監視ツールで関心のある通信のみ配信します。10Gbpsの速度目一杯の通信を処理する上で、プロトコル、IPアドレス、TCP/IPポート、VLAN等々によって通信を選択できます。DPIは、あるパターン、例えば“Confidential” (日本語で“社外秘”等)、または“John Smith” (日本語で“山田太郎”等)のような文字列、を伴うパケットを分離するためにそのパケットの電文の各ビットを検査するためにフィルターを拡張しています。

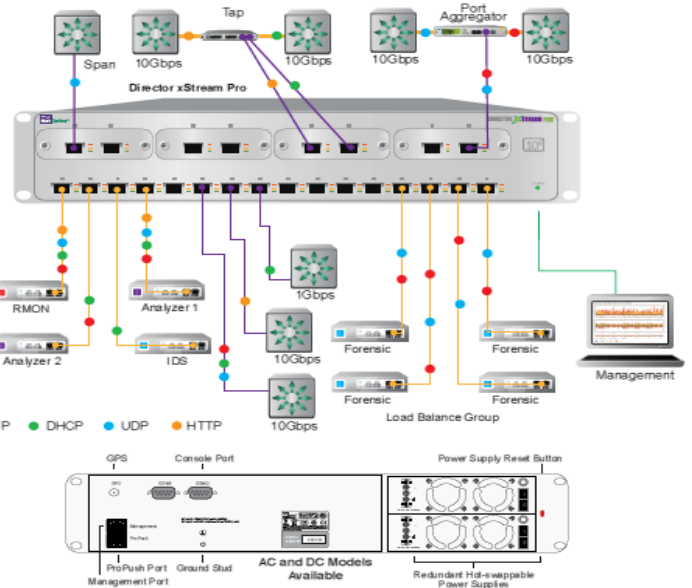


負荷なしでパフォーマンスを最大化する動的なロード・バランス

通信を複数のデータに分離する上で、動的なロード・バランス機能は2個から16個のツールで処理されるためのデータを許容するようにします。なお、それらのツールはデータの完全性を保持する間中で並列で稼働します。4種類の独立したロード・バランス・グループにより、Director xStream Proは捜査用の通信記録装置、侵入検知システム、およびプロトコル・アナライザーへ複製するためのロード・バランス装置として理想的です。

ネットワーク管理を容易にするIndigo Pro ソフトウェア

Director xStream Proの使い易いGUI管理ツールはどんなWebブラウザ（Firefox 3.5およびそれ以上を推奨します）からも参照できます。その高級で直感的なインターフェースは、この洗練された装置に対する慣れ度合いをより劇的に低くするために、多くの装置の構成化、リンク状態の監視、RMON統計情報の図表化、マウスをいくらかクリックすることによるフィルターの設定等を容易にしています。



本体仕様

動作環境

動作時温度：0°C～40°C
 保管時温度：-10°C～70°C
 相対湿度：10～95%（結露ないこと）

メカニカル仕様

外形寸法：8.89 x 59.94 x 44.45 cm
 （高さ x 奥行 x 幅）
 仮設方法：据置または19インチ架台
 （2U占有）
 重量：11.5Kg

コネクタ仕様

SFP+スロット：24個（ProPort 8個、標準ポート16個）
 管理用ポート：1個 RJ45 10/100/1000
 カップ用
 ネットワークコンソール用ポート：
 2個 RJ45 RS232（COM B使用不可）
 GPS：1個 BNC タイムスタンプ時刻同期
 用のP/S（パルス/秒）
 電源：AC 2個または-48VDC 2個
 モデルに依存
 DCソケット：B形端子、12-14規格線

電源仕様

入力：100-125VAC、～500VA、50-60Hz
 DC入力：-48VDC 公称電圧、-36～-72VDC、
 10A
 消費電力：500W

インジケータ

各ポート：Link LEDとActivity LED
 各ProPort：CRCとフレーム誤り用の
 Warning LED
 前面パネル上にPower-on LED
 各電力供給モジュール上にPower-on LED

パフォーマンス

H/Wスループット：240 Gbps、モニターポートの帯域幅を超えない限りパケット欠落はない
ポート対応：アグリゲーション、入力用の不定ポート数；リジェネレーション、出力用の不定ポート数；ポート接続、不定～不定（any-to-any）、不定～多数（any-to-many）、多数～多数（many-to-many）；どのポートもネットワーク入力用としてまたはモニター出力用として使用可能（但し、両用の同時使用は不可）

動的なロード・バランス：4個の独立したロードバランスグループ；それぞれ10Gbpsのアグリゲーション速度、1から16個の出力、4個のバランスモード：IPアドレス対、IP送信元アドレス、IP送信先アドレス、パケット毎（ラウンドロビン）
DPI：パケットの完全な4層～7層で一一致するパターン、各DPIは順番に一致するパターンが最大で3個含められる、64バイトのパターン長：ASCII、16進数、バイト幅は無視、大文字/小文字はオプション、アンカーまたは非アンカーの走査、各パターンとフィルターに対する独立したオフセット
TapFlow（ProPortのみ）：IP送信元アドレス、IP送信先アドレス、MAC送信元アドレス、MAC送信先アドレス、送信元ポート番号、送信先ポート番号、プロトコル、ネットワークポートまたはポートグループ、VLAN、MPLSラベル、フラグ（URG、ACK、SH、RST、SYN、FIN）によるフィルター；count、pass、drop、balanceのaction

スナップショット・パケット補足：どんなフィルターによる8秒補足ものを出力可能なpcap（packet capture）ファイルへ出力する

RMON統計：ビット/秒、パケット/秒、バイト総数、パケット総数、CRC誤り、フレーム誤り、光度、プロトコル解析（IPv4、IPv6、TCP、UDP、ICMP、ARP、NOT_IPv4_IPv6）、TCP事象（SYN、SYN_ACK、FIN、RST）、フレーム長配信；局地バースト検出のための毎秒更新

Indigo 管理ソフトウェア

CLI—初期IPアドレスを設定するためのローカルRS232コンソール
 Director xStream Pro Web GUI—Firefox 3.5およびそれ以上のWebブラウザと互換性有り
 Net Optics Indigo Pro 管理プラットフォーム装置

公認

安全：UL、CE
 EMC：FCC、VCCI、C-Tick
 環境：RoHS、WEEE
 プロトコル：IEEE 802.3規格完全準拠

保証と保守期間

すべての製品が1年間の製造元の保証を含んでいます。最大7年間の適用範囲と高度な交換オプションのサービスが利用可能です。

モデル

Director xStream Pro

DIR-2400XP：

Director xStream Pro メインシャーシ、
 24個のSFP+ポート

DIR-2400XP-DC：

Director xStream Pro メインシャーシ、
 24個のSFP+ポート、-48VDC

SFP+またはSFPモジュールは運用時に必要で、別売です。

SFP+ キット—10G（ProPort用のみ）

SFP+KT-SR	Fiber SR 62.5μm
	SFP+トランシーバー
SFP+KT-LR	Fiber LR
	SFP+トランシーバー
SFP+KT-50SR	Fiber SR 50μm
	SFP+トランシーバー

SFP キット—1G（標準ポート用のみ）

SFPKT-SX	GigaBit Fiber SX 62.5μm SFP
SFPKT-50SX	GigaBit Fiber SX 50μm SFP
SFPKT-LX	GigaBit Fiber LX SFP
SFPKT-CU3	10/100/1000 カップ用 SFP

（Director Xstream Proでは1000Mbpsでのみ稼働します）
 全てのSFP+とSFPキットは3mのケーブルが梱包されています。